

協友会広報紙

新年あけまして おめでとうございます



新年を迎えて
会長 松 本 登

新年明けまして
おめでとうございます。

今年は縁起の良い十二支の
第五番『辰(たつ)』の年です。

明治以来百四十五年、昭和以
来八十七年にあたります。

皆様には輝かしき新しい希
望に満ちた新年をお迎えのこと
と、お慶び申し上げます。

今年は地震災害、津波災害、火
災のない平穏な年であっても

らいたいと、お祈り申し上げ
ます。

●地域では武藏小杉南口地区
西街区エクラスクワード武藏小
杉の建設が進んでいます。地
上三十九階地下二階の高層マ
ンション三二六戸で来年春の
完成予定で、東急東横線日暮
線から直結となる計画です。

(一階と四階が改札) 一階に
はスーパー「マルエツ」が入店予
定、五階六階には「市立中原
図書館」が移転開館します。

貸出機導入で、コンピューター
蔵書四十万冊市内で初の自動

管理による自動書庫も設備さ
れるといいます。

●町会では第7班『エクセレ
ントシティ元住吉』(八十戸)
昨年入居、町会に入会して頂
きました。掲示、回覧、配布
物、資源物の回収等も話し合っ
て、進めています。今年は四
月より役員さんを選出してい
ただき、各行事に参加して頂
きたいと思います。

●最近子どもと自転車のから
む交通事故が多発しています

“注意一秒怪我一生”充分安
全を確認して通行して下さい。

今年は自転車のマナー違反の
取締まりが厳しくなります。

●年始のゴミ（護美）は各集
積所に掲示していますが、必
ず守って下さい。普通ゴミ一
月五日（木）より、プラスチッ
ク製容器包装一月六日（金）よ

り、ミックスペーパー一月九
日（月）より、空き缶、ペット
ボトル、空ビン、使用済み乾

電池一月十一日（水）より、収
集後の排出は近隣の方々の迷

惑となりますので出さないで
下さい。集積所収集後の清掃
もよろしくお願ひ致します。

●安全で安心して暮らせる明
るい町】になるよう会員の皆

様との絆を大切に元気よく力
を合わせ今年も取り組んで行

きたいと思います。御理解と
御協力をよろしくお願ひ致し
ます。

会員皆様の御健康、御多幸、
御家庭の御繁栄を心よりお祈

り申し上げます。

平成二十四年 元旦

新年を迎えて
会長 岡 田 正 義

明けましておめでとうござ
います。皆様には健やかに新

年をお迎えのことと存じます。

当協友会では昨年「老壮青

小幼」の会員一同一緒になって

各行事に参加して楽しかった

です。今年も各行事に全員参

加して行事に協力しましょう。

I-MCは年は取っても元気に

頑張りましょう。

第 219 号

印刷所	編集人	発行人
根本印刷所	広報部	松本登

り、ミックスペーパー一月九
日（月）より、空き缶、ペット
ボトル、空ビン、使用済み乾

電池一月十一日（水）より、収

集後の排出は近隣の方々の迷

惑となりますので出さないで

下さい。集積所収集後の清掃

もよろしくお願ひ致します。

●安全で安心して暮らせる明

るい町】になるよう会員の皆

様との絆を大切に元気よく力

を合わせ今年も取り組んで行

きたいと思います。御理解と

御協力をよろしくお願ひ致し

ます。

●地域では武藏小杉南口地区
西街区エクラスクワード武藏小
杉の建設が進んでいます。地
上三十九階地下二階の高層マ
ンション三二六戸で来年春の
完成予定で、東急東横線日暮
線から直結となる計画です。

●最近子どもと自転車のから
む交通事故が多発しています

“注意一秒怪我一生”充分安

全を確認して通行して下さい。

今年は自転車のマナー違反の

取締まりが厳しくなります。

●年始のゴミ（護美）は各集

積所に掲示していますが、必

ず守って下さい。普通ゴミ一

月五日（木）より、プラスチッ

ク製容器包装一月六日（金）よ

り、ミックスペーパー一月九

日（月）より、空き缶、ペット

ボトル、空ビン、使用済み乾

電池一月十一日（水）より、収

集後の排出は近隣の方々の迷

惑となりますので出さないで

下さい。集積所収集後の清掃

もよろしくお願ひ致します。

●安全で安心して暮らせる明

るい町】になるよう会員の皆

様との絆を大切に元気よく力

を合わせ今年も取り組んで行

きたいと思います。御理解と

御協力をよろしくお願ひ致し

ます。

●地域では武藏小杉南口地区
西街区エクラスクワード武藏小
杉の建設が進んでいます。地
上三十九階地下二階の高層マ
ンション三二六戸で来年春の
完成予定で、東急東横線日暮
線から直結となる計画です。

●最近子どもと自転車のから
む交通事故が多発しています

“注意一秒怪我一生”充分安

全を確認して通行して下さい。

今年は自転車のマナー違反の

取締まりが厳しくなります。

●年始のゴミ（護美）は各集

積所に掲示していますが、必

ず守って下さい。普通ゴミ一

月五日（木）より、プラスチッ

ク製容器包装一月六日（金）よ

り、ミックスペーパー一月九

日（月）より、空き缶、ペット

ボトル、空ビン、使用済み乾

電池一月十一日（水）より、収

集後の排出は近隣の方々の迷

惑となりますので出さないで

下さい。集積所収集後の清掃

もよろしくお願ひ致します。

●安全で安心して暮らせる明

るい町】になるよう会員の皆

様との絆を大切に元気よく力

を合わせ今年も取り組んで行

きたいと思います。御理解と

御協力をよろしくお願ひ致し

ます。

手作り講習会

婦人部部長 吉村かおり

十一月十九日の午後、「コサージュ作り講習会」を開催致しました。当日はあいにくの雨にもかかわらず、皆様にご参加いただきまして、ありがとうございました。

あらかじめ婦人部より、材料の安全ピンなどは用意しましたので、当日個人で用意し

ときを過ぎすことができました。講習会を通じて、婦人部皆様との親睦を深めることができます。役員同志だけでなく、地域のできる良い機会になったと思います。

子ども会育成会

会長 難波 敏男

新年明けましておめでとうございます。今年は平穡無事な年になつてほしいものです。

さて、今回は

①交通事故に気をつけましょう

②秋季大祭ありがとうございます

ハンカチを裂いて縫い合わせ、くるくると丸めて留めるだけで、素敵なコサージュが簡単に作れることに、参加者の皆さんも驚いていらっしゃいました。

講習の時間は一時間を予定しておりましたが、全員が時

間に作り上げることができ

ました。裂いた生地の合わせ方や厚さ等によっても元のハンカチとはまた違った印象のコサージュになりました。

作りながらも楽しい会話がはずみ、短い時間ではあります。

したが、とても和やかなひと

ときを過ごすことができま

た。講習会を通じて、婦人部皆様との親睦を深めることができます。役員同志だけでなく、地域のできる良い機会になったと思

います。

云々は置いといても、痛い目にあう（怪我をする）のは歩行者側であり、せひとも避けたいものです。冬になると日暮れも早くなり、子ども達も

「早く帰らなきゃ」とあせつたり、ドライバーも暗くて子どもたちの姿に気が付くのに遅くなりがちになるかと思われます。ぜひお子さん達に「交差点では必ず立ち止まること」を改めて話をして頂ければと思います。

また、危ない場面を見かけた際には、他人のお子さんでも大人達がその場で注意をして頂ければと思いま

す。交通事故はせひとも防ぎましょう。

話題は変わりますが、十月

の秋季大祭りでは約二百人の子ども達が参加してくれました。山車を引っ張る際に怪我

故が続けて発生しているとの話を聞きました。特に杉山町公園から国際交流センター方向へ向かう交差点では、昔から交通事故（しかも子どもが巻き込まれる）がよく発生しているそうです。事故の責任

云々は置いといても、痛い目

にあう（怪我をする）のは歩行者側であり、せひとも避けたいものです。冬になると日暮れも早くなり、子ども達も

「早く帰らなきゃ」とあせつたり、ドライバーも暗くて子どもたちの姿に気が付くのに遅くなりがちになるかと思われます。ぜひお子さん達に「交差点では必ず立ち止まること」を改めて話をして頂ければと思います。

また、危ない場面を見かけた際には、他人のお子さんでも大人達がその場で注意をして頂ければと思いま

す。交通事故はせひとも防ぎましょう。

話題は変わりますが、十月

の秋季大祭りでは約二百人の子ども達が参加してくれました。山車を引っ張る際に怪我

がないようにと心配したのですがお父さん・お母さん方の協力により無事に終えることができました。ありがとうございました。また、お神輿の方は井田みすき野球部の子ども達が元気な掛け声とともに走りました。

今年も子ども会行事への参

加をよろしくお願ひします。

今年も子ども会行事への参

加をよろしくお願ひします。

花苗配布会

井田みすき地区は「地域緑化推進地区」であり、年に二回、六月・十一月に市役所建設課から花苗の提供を受けています。プランター、土

も合わせて配布していますので、どうぞ、ご参加を。

(写真は三班関本さん提供)

今まで沢山の子ども達が入り混じって遊んでいますが、小さい子のことを気にかけて遊んでもらえればと思います。

最後になりますが、三月になると新しい役員さんを募集することになります。役員は大変だというイメージがありますが、私も役員を経験することにより、この町内会の良さということに初めて気が付きました。皆さん積極的に参加をお待ちしています。

また、子ども会のチームで

お祭り特集

「子ども神輿基金」報告

副会長 川上 誠一

明けましておめでとうござ
います。

私が前会長八重森さんから
書記を頼まれてから常任理事
八年目になります。その間に
いろいろなことがありましたが、
昨年起きた未曾有の『東日本
大震災』が一番です。その後、
人災ともいえる原発事故にな
り、終息するまでにはまだま
だ長い歳月が掛かるようです。

平成二十二年度『総会』で
御承認頂きました「子ども神
輿基金」(目標額約百萬円超)
五ヶ年計画初年度の募金総額
は『十八万七百四十一円』で
した。目標額二十万円には少
し足りませんでしたが、皆様
のおこころざしに感謝いたし
ます。

本年も九月の『祭礼費』の

お願いとともに「子ども神輿
基金」募金も合わせてご協力
の程、宜しくお願ひ申し上げ
ます。

秋季大祭について

一班 安田 優衣(小5)

私は、「秋季大祭」のみす
き子ども会の山車に、友達と
一緒に行きました。公園に着
くと、他のみんなが、楽しそ
うにしているのを見て、私は
とてもウキウキしました。

天気が曇っていたので、雨
がふらないかと心配でした。
笛の音がしたので、私は縄の方に近りました。みんなが
「ワッショイ、ワッショイ」
と言っていたので、私も大きな声で、まねしました。そし
て「みんなー。行きまーす」

という声とともに、山車の車
が出発しました。井田神社を

通って、三時間の道のりは、
長いようで短くあつという間

に思いました。来年も行けたら
参加したいです。

山車をひいて

二班 岩佐 政宏

祭り前夜、子どもたちが嬉
しそうに話しかけているのが
聞こえました。「明日の

お祭りに持つていぐりュック
はこれくらいの大きさで大丈
夫かな」と年中になる娘が小
学校一年生の息子に尋ねてい
ます。昨年、山車の列に参加
経験のある息子は、「大丈夫
だよ。お菓子一杯もらえるよ。

だけど結構歩くから、最後まで
いいける?俺は大丈夫だけど
ね」と誇らしげに答えてい
ます。一昨年引越してきた私
たち家族にとって、今回は二
回目の参加でした。

いよいよ当日、そんな子ども
たちも山車を引いてみると
なかなか思うようにコントロー
ルするのが難しいようだ、最
初は縄に振り回されているよ
うに感じました。しかし、休
憩所で多くの方から頂いた励
ましとお菓子の数に比例して
コツを掴んできたたようで、最
後には知らないお友達とも協
力して最後まで楽しそうに引
いていました。

秋季大祭に思うこと

三班 酒本 植世

出来ました。我々の世代のみ
ならず、後世に引き継いで欲
しいと感じました。子ども達
も、来年もまた行きたいと興
奮みに話をしてくれました。

向いて歩いているね」といわ
れたことがあります。少なく
ともこの地区の方々にはあ
り感じるのは自分だけでしょ
うか?

幸いにも、お祭りがあつて、
加いました。正直いって、
今まで、公園の方がちょっとと
騒がしいかな?と思う程度
の傍観者でした。今回は、当
事者のひとりとしてみなさん
と汗を流してお手伝いできる
機会に恵まれ、貴重な体験で
あつたと思います。

お祭りに参加して一番驚い
たことは、この地区にはこん
なにたくさんの子どもがいた
ということでした。そして元
気な地区であるということで
した。古くからおられる方の
お話を聞くと、来年はもっと
多くなるそうです。

秋季大祭

六班 谷本 忠

今年度は町内会役員という
こともあり、五、六年振りに
秋季大祭の準備、開催に参加
させて頂きました。マンショ
ンや戸建住宅が町内に増えた
こともあり、以前に比べて若
いお父さん方の参加が多く、
心強く感じました。山車をひ
く子どもたちもとても増え、

三十年代は子ども多く、勢
いがあったと思います。それ
が出生率低下で今はどここの地
区も元気がありません。最近、
ある外国人に“日本人は下を

向いて歩いているね”といわ
れたことがあります。少なく
ともこの地区の方々にはあ
り感じるのは自分だけでしょ
うか?

幸いにも、お祭りがあつて、
公園があつて、子どもが集まっ
て、という、高度成長期の原
風景があるからだと思います。
“秋祭り”もこの象徴でしょ
う。継続は力なり、続けてい
きたいものですね。

三十年代は子ども多く、勢
いがあったと思います。それ
が出生率低下で今はどここの地
区も元気がありません。最近、
ある外国人に“日本人は下を

賑やかな活気に満ちた秋季大祭となりました。山車に乗り

太鼓をたたきたい子どもたちもとても多く祭りに積極的に

参加する姿が印象的でした。

やはり「子ども神輿基金」で

も募金を募っていますが、子

ども神輿の新調はできるだけ

早く実現させたいと感じまし

た。

楽しい 井田神社のまつり

六班 菅 裕紀

ぼくは、井田神社のまつりに行きました。

まつりでは金魚すくいや食べ物のやなどがあった。

ぼくが行った場所はしゃてきとくじ、といかやきの店にいった。

ます初めていったのは、しゃてきで色々な物があった、そ

の中から大当たりをねらったがそれそうになかったのでラムネをとった。次にいってたのはくじをしにいった。2回やつたら長いじゅうがもらえたのよかったです。

最後にいかやきの下足を食

べて家に帰りました。

秋まつり

八班 てるじ はるど(小1)

ぼくは、きょ年の秋まつりに二日ともさんかしました。

一日目は、みじかいコース

だったのでも、つかれなかつた。

二日目は、しらないばしょ

をたくさんあるいて、たくさんおやつをもらいました。きゅ

うけいポイントで、つめたい

お茶をようしてあって、のどがかわいていたぼくは、た

すかりました。

たくさん的人が、おまつりにさんかしていく、引っぱる

ロープがせまく、くつをふまれたり、ふんだりたいへんだつた。来年もさんかしてたくさんあるいて、たくさんおやつをもらいたいです。



平成23年『井田神社秋季祭礼』

秋祭りのおみこし

野球部安部駿太郎(小6)

僕は、井田神社の秋祭りで

小学校生活最後のおみこしを

かつきました。いままでは井

田協友会のおみこしをかついていましたが、去年は連合神

輿をかつきました。連合とは、

井田連合子ども会(五子ども

会)で結成した違う小学校の六年生が集まっています。

連合のおみこしは井田協友会のおみこしより少し重かったです。

けれども連合のみんなと力を合わせてがんばりました。

最後までやりとげた時はいい気分でした。なぜならみんなといっしょに最後まであきらめないでかついだからです。

連合の試合が終わつたので、連合のみんなとは会えなくなりました。中学校でみんなと会えるといいです。

ます初めていったのは、しゃてきで色々な物があった、その中から大当たりをねらったがそれそうになかったのでラムネをとった。次にいってたのはくじをしにいった。2回やつたら長いじゅうがもらえたのよかったです。

井田中学校避難所運営会議

平成23年12月1日現在

	氏名	役職	住所	電話番号	備考(自主防災・自治会)
代表	松本 登	避難所代表	井田杉山町21-15	788-8058	井田協友会 会長
施設管理者	篠宮 敏	校長先生	井田杉山町11-1	766-3393	
PTA代表	芦田 慎一郎	PTA会長	井田杉山町11-1	766-3393	

井田中学校避難所運営会議班構成

班名	班別任務	氏名	住 所	町内会役職
総務班	班長			井田協友会 会長
	副班長			井田共和会第1町会 副会長
	班員			井田協友会 防災部長
				井田協友会 IMC会長
				井田共和会第1町会 会計
				井田共和会第1町会 会計
情報広報班	班長			井田共和会第1町会 防災部長
	副班長			井田協友会 防災担当役員
	班員			井田共和会第1町会 防災部長
				井田共和会第1町会 防火部長
				井田協友会体育指導員
				井田協友会 子ども会育成会会长
救護班	班長			井田協友会
	副班長			井田共和会第1町会 広報部長
	班員			井田協友会
				井田協友会
				井田共和会第1町会
				井田共和会第1町会 副防火部長
食糧物資班	班長			井田共和会第1町会 婦人部長
	副班長			井田協友会 副会長
	班員			井田共和会第1町会
				井田共和会第1町会
				井田協友会 特別会計
				井田協友会
環境衛生班	班長			井田共和会第1町会 子ども会育成部長
	副班長			井田協友会 副会長
	班員			井田共和会第1町会 環境副部長
				井田共和会第1町会
				井田協友会
				井田協友会
ボランティア ・一時避難者対策班	班長			井田協友会 書記
	副班長			井田共和会第1町会 文化部長
	班員			井田協友会 書記
				井田協友会
				井田共和会第1町会
				井田共和会第1町会

協友会広報紙

みすき

第220号

編集人	広報部	発行所	川崎井田協友会
印刷所	根本印刷所	発行人	松本登

新年度を迎えて

会長 松本 登

若葉が萌え新緑の美しい公園の木々が初夏の訪れを告げ、薰風が心地よい季節となりました。会員の皆様には益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

東北の太平洋側を中心に基大な被害を出した東日本大震災から、一年が過ぎ多くの人々の尽力により被災地への支援は進み、復興に向けて少しずつ動き出しています。しかし日本は世界有数の地震国と言われ、首都直下型地震が四年以内に発生する確率が七十分の一セントと言う試算が出されるなど、今後も充分なる対策が必要です。また震災により多くの人々が家庭や仲間、町会近隣住民などの『地域との繋がりの重要性』また『絆の大切さを改めて深く痛感しました。

●地域では法政大学川崎校地

(総合グラウンド第二中・高等学校)が二〇一六年四月より男女共学に向けて工事が進んでいます。現在はグラウンドの人工芝の工事中です。(法政時計塔校舎の保存運動も進行中)

●町会では四月七日の定期総会で各議案の御承認を受け、今年度も事業計画に基づき会員皆様の御理解と御協力を頂きながら、行事を進めて行きたいと思います。今年度より一班より八班まで各役員がそろいスタートが出来ます。

町会の変貌では……

●今年度新役員(常任理事)婦人部長に六班の梅本様、子ども会育成会長に一班の小林様に若い役員になって頂き役員一同一丸となって今年も頑張って行きたいと思います。

●井田みすき子ども会一月十八日に環境大臣表彰を受けました。町会、子ども会一緒になつての永年の公園及び

町会内の清掃活動が認められました。

●七班『エクセレントスクエア元住吉』八十戸が今年度より理事、監事、委員、婦人部、子ども会育成会、各役員がそろいました。

●今年度より町会で集団回収を始めています。生ゴミの中にはまだ資源物が混じっています。(子どもや孫に、美しい緑の地球を残しましょう。)毎週土曜日、新聞、雑誌、ダンボール、古布、牛乳パック類を回収します。皆様の積極的な御協力をお願いします。

(此の資源集団回収登録団体奨励金は御輿(みこし)購入基金に繰り入れます。)尚、小学校、中学校の集団回収は従来通り協力致します。

当日は、ささやかではありますかプレゼントの贈呈をした後、子ども達一人ひとりの自己紹介、記念撮影を行いました。自己紹介では、緊張気味の子もいましたが、みんな元気に、①名前、②通う学校、③好きな遊びを発表してくれました。

安心して暮らせる明るい町になるよう会員皆様と共に、子ども達に周りの子ども達や我々とも一緒に過ごしたいと思います。

んで行きたいと思います。今年も重ねて御理解と御協力をよろしくお願ひ致します。

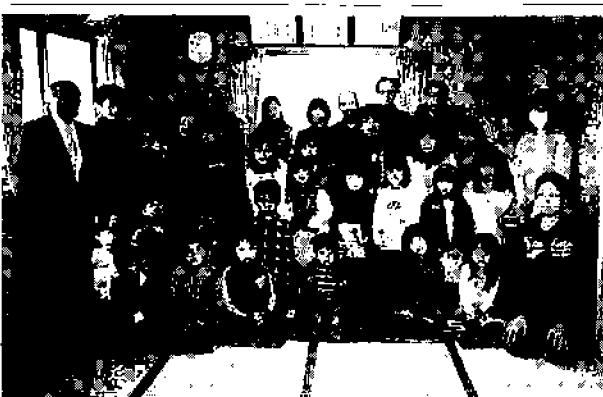
会員皆様の御健康、御多幸、家庭の御繁栄を心よりお祈り申し上げます。

新小学一年生を祝う会

井田みすき子ども会

育成会会長 小林 拓馬

役員の顔を少しでも覚えてもらい、人と人のネットワークがさらに広がっていくことを期待するとともに、今後の子ども会の活動にも引き続き御参加、御協力いただけるようお願いをし、終わりといたします。



新任にあたつて

会をうれしく思っています。
さて、この度、婦人部部長の大任をお引き受けすることになりました。婦人部の活動が町会内だけでなく、町会外にも多数あることを知り、婦人部の重要性を再認識するとともに、私に務まるのか、不安でいっぱいです。防災訓練、秋季祭礼、その他様々な行事、

井田みすき子ども会育成会会長
一班 小林 拓馬

本年度、井田みすき子ども会育成会会长に就任いたしました。前役員さんから、一班の二十四年度子ども会育成会の役員は私である旨が告げられたのは二月の中旬、新旧子ども会育成会役員が一同に会したのが三月三日で、そこで会長就任ということになりました。

何せ、正直申し上げまして、上の子はもう六年生になりますが、回覧版は妻任せ、町内会の掲示板は通り過ぎ、競馬場の掲示板で一喜一憂（実際は、一喜十憂ぐらいの確率で）しようか…）していた私ですが、子ども会育成会会长が務まるものかと思っておりました。会長就任から約二ヶ月が経ちますが、子どもも会育成会の運営に携わる上で、前役員の皆様の助け、新役員の皆様のご協力、関係団体の皆様のご指導をいたしているうちに、子ども会育成会の仕組みが少しご協力を頂きながら、精一杯頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願いいいたします。

すつ理解できてきたような気がするとともに、我々の生業を支えてくださる方々がたくさんいらっしゃるということを知りました。

一年間、子ども達のために町内のために、微力ながら頑張つていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

た、日本の中でも恵まれた
一つなのではないでしょうか。
一児の父親として、この上
うな環境で子育てができる事
とに感謝しつつ、少しでも社
域に貢献したいと考えながら
も方法が分からぬいたので、
町内会理事としてこの機
会はとても貴重な時間になりました。
そうです。

広報部部長として、井田
みすぎ地区の情報発信を通じ
て、皆様へ楽しみを届けら
れればと思っています。

昔の話となり周りの景色も大きく変化しました。マンションやアパートが増え平屋の戸建もほぼ消えて一階・二階建てとなり協友会の構成世帯も急増し、設立当時から考える想像もできなかつた事だと思います。

その急激な変化の中で長年にわたり会の運営に携わってきていただいた代々の会長はじめ役員の方々の努力は大変なものであつたと感謝いたします。順番により今回理事の役が廻ってきました。長い歴史の僅か一年間ですがお役にたてれば幸いです。

みで協友会も安泰ですね。

五班 理事 佐藤 達実

今年度五班（アリリア元住吉）の理事を務めることとなりました佐藤と申します。

井田みすき地区に住むようになつて早いもので四年が経ちました。その間、子ども会行事、防犯訓練やパトロールなど、町内の結びつきの強さを実感しました。私たちの住むマンションからは、公園の様子がよく見えますが、子どもたちが毎日元気に遊びまわるのも、「安心・安全の町づくり」という意識と活動があつてこそと感じます。

震災以来、地域の結びつきの大切さをよく耳にします。今年度は活動を引っ張っていく側に回りますが、皆さまと楽しく、力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

六班 理事 土屋 康子

新年度に入り六班の理事を務めさせて頂くことになります。

また、防災や停電に備えるための電池等の防災品や生活雑貨・食糧物資まで不足する

した。

この街にお世話になつて四十数年、当時は車もなく子ども達の元気な声が聞かれ、微笑ましい時代でした。時の流れと共に変りゆく街並に、驚いている日々です。

住民の方も増え、委員さん、役員さんも若返り、これから街作りに頼もしを感じております。そんな皆様から英気と、ご協力を頂きながら微力ではございますが、任期中に少しでも協友会に貢献できればと考えております。

ご指導よろしくお願ひします。

七班 理事 遠山 茂樹

我が家は昨年四月井田杉山町に引っ越してきました。東日本大震災によるマンション自体に大きな被害はありませんでしたが、放射能汚染の心配や余震もある中での引っ越しに不安を抱えながら新生活がスタートしたことを思い出します。

震災以来、地域の結びつきの大切さをよく耳にします。今年度は活動を引っ張っていく側に回りますが、皆さまと一緒に協力を取り組んでいきたいと思います。

八班 理事 林下 貴彦

本年度、八班の理事を務めさせて頂くことになりました

中、三人の子どもを抱える我が家では飲料水の心配も重なり、当然ながら近所には知人も一切おらず、不安の毎日

があり、「近所に知り合いが居れば」という思いを強く感じました。子ども達にもこの街に早く馴染んで欲しいとの思いで、まずは自分から交際の接点になればとマンション理事に立候補しました。

そこで初めて井田協友会の活動を知った訳ですが、以前の住まいでは町内会活動は盛んではなく、当初、松本会長から説明を聞くまでは自分が町内会にとって何が出来るか心配でしたが、松本会長のいつも温かい対応に感謝し、またマンションの理事の皆さんにも協力を頂きながら、これから的一年間、地域の為に貢献していくことを思っていますので、皆さんよろしくお願ひいたします！

理事に就任したばかりで井田協友会や地域のことについて知らないこともあります。至らない点もあるかと思いますが、行事や交流を通じて地域の繋がりの橋渡し役として少しでも貢献できるよう微力ながら頑張りたいと思います。

今月の言葉
天性は授かりものであるがそれを生かすのは自分の努力である！

住宅政策の推進に関するモデル調査

川崎市役所のまちづくり局市街地開発部住宅整備課では、少子高齢化にともない、地域資源が変化していく中、住宅や住環境の価値の維持・向上を目指すため、地域との連携と行政の関わりのあり方について、モデル地区を定め、2年間、調査していくことになりました。

この度、井田協友会、井田みすき地区まちづくり協議会にて、応募した結果、ヒアリングを経て、選考委員会にて選定されました。

この地区は神奈川県より、戦前、企業の社宅エリアとして開発された地区であり、その後、景気等にも左右されながら、現在に至っています。

「川崎市住宅基本計画」では、市民の居住ニーズへの多様化への対応など、住宅・住環境を取り巻く新たな課題には、地域を軸とした地域主体の取組を進める必要があるとされています。「住み続けたいまち」を目指して、今後とも、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

井田協友会会长 松本 登
井田みすき地区まちづくり協議会会长 竹井 斎

地域の行事・イベント

○地域、区内

平成24.6.25 井田協友会

7/21(土)～22(日)	井田子ども会連合会・盆踊り(井田神社)
7/22(日)	(予定) 井田みすき子ども会・スイカ割り(井田杉山町公園)
7/23(月)～27(金)	{ (予定) 井田みすき子ども会・井田みすきクラブ 夏休みラジオ体操(井田杉山町公園)
8/20(月)～24(金)	
10/6(土)～7(日)	井田神社秋季大祭(井田杉山町公園・井田神社)
10/7(日)	ブレーメンフライマルクト(モトスミ・ブレーメン商店街)
10/20(土)	住吉社協・ふれあいアフタヌーンコンサート(国際交流センター)
10/21(日)	区制40周年中原区民祭(等々力緑地催し物広場)・NHKのど自慢(アリーナ)
10/28(日)	第6回森とせせらぎ祭り(江川せせらぎ遊歩道、橋公園)
10/28(日)	総ぐるみスポーツ大会(等々力緑地催し物広場)
11/3(土・祝)〈例年〉	青少年吹奏楽コンサート(青少年指導員・エポックなから)
11/17(土)	井田こども文化センター・うきうきフェスタ
11/23(水)〈例年〉	住吉子ども会連合会・子ども祭り(西公園)

○学校関連

7/21(土)～8/26(日)	下小田中小学校・夏休み
7/21(土)～8/26(日)	井田小学校・夏休み
7/20(金)～8/24(金)	井田中学校・夏休み
9/8(土)	井田中学校・体育祭
10/20(土)	井田中学校・文化祭
12/1(土)	井田小学校・マイドリームフェスティバル
12/8(土)	下小田中小学校・ふれあい2012&下小フェスタ2012
12/22(土)～1/7(月)	下小田中小学校/井田小学校/井田中学校・冬休み
3/8(金)	井田中学校・卒業式
3/18(月)	下小田中小学校・卒業式
3/19(火)	井田小学校・卒業式

※行事は変更することもあり、事前の場所、時間の確認、よろしくお願ひいたします。

井田協友会Twitterを開設しました。<http://Twitter.com/#!/idakyoyukai>をフォローしてね。イベント情報発信、災害時の安否確認に使ってみよう!!

広報部では町会ホームページ作成のお手伝いを募集中です。

詳しくは広報部まで、連絡を。

竹井 斎(3班) 井田杉山町24-8 070-6574-3001 メール:hitoshi@g04.itscom.net

- ★ 緊急時の連絡網 会長→副会長→書記→各班理事→全委員→会員
- ★ 市政・県だより及び各種印刷物配布 総務→各班理事→全委員→会員
- ★ 理事会は井田協友会会則第6章会議第22条により、会長、副会長、会計、書記、婦人部長、子ども会育成会長、井田みすきクラブ会長、理事、監事等で構成されます。
(会議は指定された日の夜7時30分より会館で行います。)
- ★ 民生児童委員は福祉関係のご相談をお受けいたします。

平成24年度井田協友会役員名簿

役職名	氏名
会長	
副会長	
副会長	
一般会計	
特別会計	
書記	
婦人部（部長）	
婦人部（副部長）	
婦人部（会計）	
井田みすき子ども会育成会（会長）	
井田みすき子ども会育成会（副会長）	
井田みすき子ども会育成会（会計）	
井田みすきクラブ（会長）	
井田みすきクラブ（副会長）	
井田みすきクラブ（会計）	
協友会館運営委員会（委員長）	
協友会館運営委員	
民生児童委員	
スポーツ推進委員	
青少年指導員	
廃棄物減量指導員	
婦人消防隊	
井田杉山町公園運営管理協議会（会長）	
井田杉山町公園運営管理協議会（副会長）	
井田杉山町公園運営管理協議会（会計）	
住吉地区社会福祉協議会常任理事（企画総務）	
住吉地区社会福祉協議会（保健福祉）	
住吉地区社会福祉協議会（青少年福祉）	
住吉地区社会福祉協議会（婦人部）	
町内美化推進委員	
井田中学校区地域教育会議委員	
下小田中小学校教育推進会議委員	
井田子ども文化センター運営協議会	
路上違反広告物除去推進委員	
防災担当役員	
井田みすき地区まちづくり協議会（会長）	
井田みすき地区まちづくり協議会 委員	
交通部（部長）	
井田みすきフラワークラブ（代表）	
井田みすきフラワークラブ（副代表）	
中層区女性防犯指導員	

役職名	氏名	専門部
		◎部長 ○副部長
[1班 5名]	グランフォート元住吉	
理事		広報部 ◎部長
監事		総務部
委員		防犯部
委員		福祉部
委員		広報部
[2班 5名]		
理事		総務部 ◎部長
監事		総務部
委員		福祉部
委員		広報部
委員		防犯部
[3班 5名]		
理事		防犯部 ◎部長
監事		総務部
委員		広報部
委員		福祉部
委員		防犯部
[4班 5名]		
理事		福祉部 ◎部長
監事		総務部
委員		福祉部
委員		広報部
委員		防犯部
[5班 4名]	ブリリア元住吉	
理事		総務部 ○副部長
監事		福祉部 ○副部長
委員		防犯部
委員		広報部
[6班 7名]		
理事		総務部 ○副部長
監事		広報部 ○副部長
委員		防犯部
委員		福祉部
委員		防犯部
委員		広報部
委員		広報部
[7班 5名]	エクセレントスクエア元住吉	
理事		総務部 ○副部長
監事		防犯部 ○副部長
委員		広報部
委員		防犯部
委員		福祉部
[8班 5名]	元住吉ハイライズガーデンスクエア	
理事		総務部 ○副部長
監事		防犯部 ○副部長
委員		防犯部
委員		広報部
委員		福祉部

平成23年度定期総会		議事報告（4月7日）	
○平成23年度事業報告	●一般会計特別会計決算の承認	○平成24年度事業計画	●一般会計予算の承認
○平成24年度事業計画	○子ども神輿購入計画・川崎市資源回収団体登録の承認	○井田みすぎ地区まちづくり協議会活動報告	○新役員の承認と紹介
○新役員の承認と紹介	○新役員の承認と紹介	○新役員の承認と紹介	○新役員の承認と紹介
年間事業計画		年間事業計画	
4月・定期総会・住吉さくら祭り	5月・赤十字募金	6月・自主防災訓練	7月・「みすき」2220号発行
8月・夏期夜間防犯パトロール	9月・敬老の日・記念品贈呈	10月・中原区民祭21日(日)	11月・「みすき」221号発行
12月・歳末夜間防犯防火パトロール	・赤い羽根共同募金	・中原区民祭21日(日)	・井田神社秋祭祭礼
平成24年度決算	・歳末助け合い運動	・会長選挙・副会長選挙	・会長選挙・副会長選挙
3月・新年度準備	・各班役員選出	・会園掃除(毎月)、街路灯管理・まちづくり協議会活動など	・会園掃除(毎月)、街路灯管理・まちづくり協議会活動など
通年・細川貞喜男・田中めぐみ 眞木一茂・斎藤聖子 押切雅美・牧健之 西岡良三	委員 部長 副部長 委員 部長 副部長 委員	事務局 竹井斎・渋谷由紀	編集・広報部 事務局

平成24年度 井田神社秋季祭典

10月6日(土)～10月7日(日)

協友会広報紙

みすき

第221号

編集人	発行人	発行所
廣	松本	川崎井田協友会
根本印刷所	報部	
	登	

秋の二日間、楽しいお祭りになりますよう、理事、監事、委員、関係役員の皆さんのご協力を願いします。

十月六日(土) 祭礼初日

午前九時 全役員(常任理事、各班理事、監事、委員、関係役員)・

御神酒所集合

午前十一時

福引き大会開始、六日午後六時、七日正午まで

午後一時三十分

全役員・公園集合、山車町内一周準備

午後一時五十分

参加の子ども達・公園集合

午後二時

山車町内一周、公園出発

十月七日(日) 祭礼二日目

午前八時

全役員・公園集合
御神輿、井田神社へ公園出発

午前八時四十五分

山車・公園出発、子ども会連合パレードに参加

午後四時

御靈抜き、全役員参加

午後四時十五分

会場の後片付け整理、全役員参加(婦人部を除く)

午後五時四十分頃

鉢払い(会場後片付け後、関係者全員、町内会館二階にて)

祭礼実行委員(下線付きは責任者)

祭礼委員長

副委員長 川上副会長

御神輿・

山車部

御神酒所

福引所

交通安全

梅本婦人部部長、婦人部全員

川上交通部長、各班理事/監事/委員、子ども会育成会全員

敬老の日を迎えて
婦人部部長 梅本弓子

六班

今年も厳しい暑さの続いた夏でした。皆様には、いかがたれ誠におめでとうございました。ささやかではございませんが、町会より、お祝いをいきさしあげたいと存じます。されからも益々お元気でご活躍されますよう、心よりお祈り申し上げます。今年、敬老の日を迎えられた方々のお名前をお知らせ致します。

(町内に住まわれている皆様です)
男性 四十二名
女性 六十一名
合計 一〇三名

夏の思い出

北海道はサイコー

一班 高橋 和希(小6)

ぼくは家族旅行で北海道に行ってきました。今年の旅行の目的は北海道のおいしい物をたくさん食べる事と、大自然の中でも遊ぶ事です。

北海道にはぼくの好きな物がいっぱいありました。それを全部食べつくしました。その中でも一番おいしかったのはおたるで食べたすしとかにです。いつものすしとかによりもおいしかったです。

ボートで川を下る事です流れが急なところや、岩がたくさんあるところはこぐのが大変だったけど、流れがゆるやかなところでは、川で泳いだりして楽しかったです。

最後には、ボートを5台重ねて川に飛びこみをしたことは一番スリルがあつて心に残っています。今度は冬に行ってスキーライドをしたいです。

「さりがにとり」
二班 いわせ ちさき(小一)

初めての大阪旅行

三班 甲斐 阿紀子

かなところでは、川で泳いだりして楽しかったです。

ねて川に飛びこみをしたこと
は一番スリルがあつて心に残つ

ています。今度は冬に行つて
スキーをしたいです。

「かにこがいた」「一班 小一(さき)あかねわせ」

せらぎゅうほどうへ、ざりが
にをとりにいきました。かわ
こは、二、三二きかなが、ま

した。さいしょにとったのは、こさかなです。おとうさんが、あみでとりました。つぎはい

や電話、メールなどで情報交換をしています。話した事があるといつても、顔の見えないお付き合いでしたので、実際に会うというのは恥ずかしくもあり、少し不安でした。

回の計画が練られていたからです。「またね！」と約束をして解散しました。次に会うのはいつになるか解りませんが、とても楽しみです。

海岸へ行つて

「グリーンカーテン」の設置に取り組んでおります。今年の夏も小さなベランダには、不精な主にも拘わらず元気に育ってくれるコヤをはじめとして、夕顔、そして小学生時代以来となる朝顔達が元気に育ち、夏の日差しを遮り、緑の癒しを運んでくれました。

特にコ一やは健氣にも食卓まで飾ってくれましたが、こればかりは家族には不評だったようです。昨年のように台風に遭うことなく、残り少ない時を謳歌してもらいたいものです。

夏の思い出

六班 新原みぢ子

つかまえたヤドカリが手の上で歩いたのでくすぐったかったです。

グリーンカーテン

五班 真木一茂

グリーンカーテン

五班 真木一茂

力需要増加に対応するためには、町内会をはじめ多くのところで節電が呼びかけられており

す。JRも東北旅行のキャンペーンを頑張っています。私達も何かしなくては!!今回の土産は、白いトウモロコシと牛乳プリンとこげパンでした。

夏の思い出

六班 青木 健之

今年の夏の思い出と言えば、ロンドンオリンピック日本選手のメダルラッシュではないでしょうか。過去最高の38個のメダルを獲得、たくさんのヒーロー、ヒロインが生まれました。

今回のオリンピックで、日本選手団はチームワークの良さを武器に結果を残しましたが、その中でも特に、家族やコーチとの深い絆に感動を感じました。メダルを取った選手がまっさきに両親に駆け寄る様子、選手がコーチをかつて笑顔でウイニングランをする様子、そのほほえましい光景は今も目に焼き付いています。

今年は復興二年目、節電のため、熱帯夜でもエアコンをつけず、うちわ片手に熱い試合を応援した一週間、この夏の良い思い出になりました。

夏の思い出

七班 牧 友梨子

夫婦二人だけの時は、まだ行っていたが、子どもが出来てからはなるべく慣れたところ、慣れたところになった気がする。

夏の思い出

八班 渋谷 由紀

沖縄も去年に続き二回目。しかし、子どもの一年の成長は目を見張るものばかりで、去年の旅行よりもグッとその行動範囲は広がり、楽しみ方も変わった。初めて海に慣れました。

この夏も、何もなかつたなあ。もう猛暑にも慣れだし。ああ、そういうえば、娘が、生まれ初めて胸ぐら掴まれて怒鳴られた(部活で先生です)つてビックリしてたっけ。それから、高校野球では桐光学園の選手が皆可愛かった。敗退したけれど、あれは七月の引退試合の後、暫く悶々としていた息子ともだぶるな。それでも、父兄四人は相変わらず元気だった、長寿の家系だからか……等々。

お店の隅のテーブルで、息子が焼き幸を務め、娘がクーポン券を駆使して注文し、私は夏を振り返り、大いに盛り上がった二時間半でした。

来年の今頃は三人各々どうしているかしらん、もう鈴虫が鳴く中、自転車で帰りました。今年の夏も、色々なことに、また何よりもうれしい。来年

はどんな夏の思い出が増えるだろつか、今から楽しみでならない。

子ども会近況

井田みすぎ子ども会

育成会会長 一班 小林 拓馬

子ども会では、七月二十三日から八月三日(土日除く)の十日間において、ラジオ体操を行いました。巷では、ラジオ体操に関する書籍が出版されている等ラジオ体操が注目されています。

また、井田協友会の掲示板に常時掲示させていただいている入部希望も常時受け付けております。入部又は体験入部の希望がありましたら、公園清掃、ドッジボールの時にでも結構ですので、私共に是非お声掛けいただければと思いますので、併せてよろしくお願い申し上げます。



て、その土地ならではの食べ物を食べる。それも旅行の楽しみであることは言うまでよりも楽しい。それが年を重ねることに増えていくことがあります。

今年の夏も、色々なことに、また何よりもうれしい。来年

は幼い娘と家族三人で同じものを見て、感じることが何よりも楽しい。それが年を重ねることに増えていくことがあります。

今年の夏も、色々なことに、また何よりもうれしい。来年



一班 小林 寛人(文)
小林 優人(文)
(小6)

夏の絵日記

ほんとうに良い晴れで海に行きました。
そこではたくさんの生き物を見つけました。やたらと貝殻など、131枚
生き物を見つけました。そこでまた、
もしまた、今年も同じくらいでか
がけます。

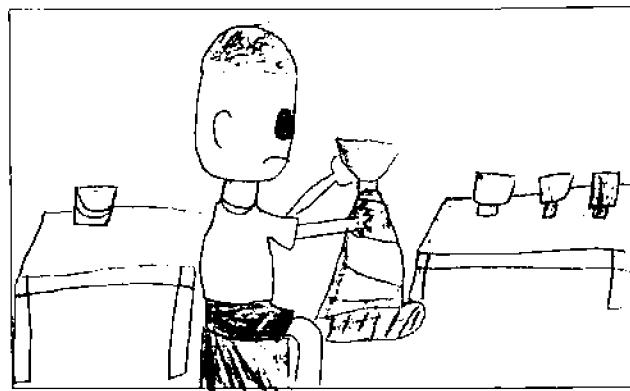
五班 さかい しょうへい (小1)

七班 うみのまゆ (小2)



生田里、おとわらのまつりに行きました。
ふし山から見る夏の星空を写してきました。
わたしのすんでいる町よりも、たくさん
の星が見えてびっくりしました。
きれいな川みなさんも行ってみて下さい。

うみへいくと、はるか空もありました。
きれいしかったです。たこしゃくついた
きれいでした。

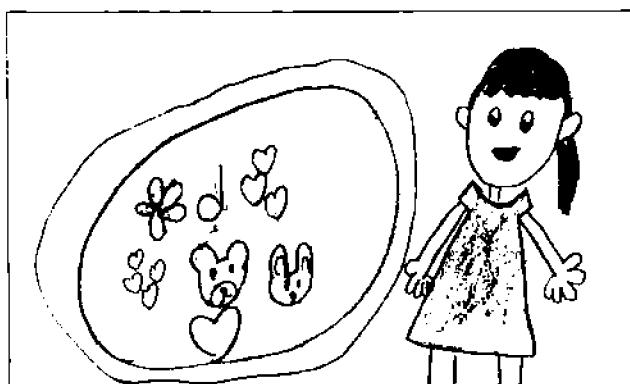


七班 中西 あきひさ (小3)

とち木けんのまし子町で、口クロをつがて
やき物作りをしました。
くるくる回るわく土の山をさらるのは、
とてもきんぢんじました。
何でも作っていたんだん楽しくなって、
いろいろな形のコップができました。

四班 平田 紅華 (小5)

七班 なかにし さえ (小1)



おにいちゃんと、やきものづくりにいきました。
おにいちゃんはろくろをつがてわたくしは
じぶんでつくりました。
ねんどをたたいてのばして、おおきく
いました。もうよいよいはいけて
かわいいおさらかできました。



8/11 今日は大山へ登った
悪天候の中母兄と
なんとか頂上へ向かった。
下りはきりにつまれた杉林
ヒルがいたりしたが、家族で
楽しい一日をすごせた。

井田中学校避難所運営訓練

総務班副班長 竹井 斎

井田協友会と井田共和第一町会の災害時の避難先として、井田中学校が指定されています。また、実際に避難所として運営していくのは、地域の我々になります。それが、中学校・PTAも加わった避難所運営会議です。



昨年末、正式に発足し、六月二十四日に初めての避難所運営訓練を行いました。防災備蓄倉庫の物品を確認し、実際に使ってみて、足りないものは何か、また、日頃から何を準備しておく必要があるか等を確認しました。

現在、二ヶ月に一回程度の定期例会を行いながら、不足している物品の調達、外部組織との連携の確認などをを行うとともに、更に有効な避難所運

當訓練の内容検討を進めています。次回の運営訓練は、町会の皆さんにも参加していました。町だく形になると思われます。その時は、積極的なご参加をお願いいたします。



防災訓練報告

防災担当 八班 中野 廣

いざという時には、日頃の近所関係が大切とも言われています。町内の公園掃除、お祭りなど、いろんな行事に参加しながら、「こんにちは」の挨拶から始めましょう。

今年は、訓練日直前になつて起震車に車体トラブルが発生したため、肝心の「地震体験訓練」なしの、少し寂しい訓練となりましたが、入居が完了しました。「七班」の参加により、我が「井田協友会」はフルメンバー参加での一地

震防災訓練」を六月十日に行うことができました。

東日本大震災における悲惨さと甚大な被害は「想定外」と言われるものでした。

関東地方にあっても、東海地震と首都直下地震は「近くに」ではなく、「いつ発生してもおかしくない状態」であると言われています。

都が四月に公表した首都直下地震の被害想定では、都内の建物被害は全壊・焼失合わせ最大で約三〇万四千棟、死傷者は約十五万七千人に上るとしています。

中原区内でも相当な被害があると考えられます。

その被害を最小限とするため、井田協友会として本訓練の他にも井田中学校における「避難所運営訓練」の実施や町内会地内の「災害図上訓練」の実施に向けて計画作成などの活動を行っているところで、阪神淡路大震災の時は「地域のコミュニケーション」、東日本大震災では「絆」と称された「住民パワー」が極めて重要な「カギ」を握ると考えます。

「その時」に備えて、皆様のご協力のほど、よろしくお願い致します。

川崎市資源集団回収量(4月14日～6月30日)報告
毎週土曜日実施

	4月分	5月分	6月分	計
新聞	1020kg	1230kg	1360kg	3610kg
雑誌	620kg	870kg	750kg	2240kg
段ボール	310kg	620kg	660kg	1590kg
布類	100kg	290kg	170kg	560kg
計	2050kg	3010kg	2940kg	總合計8000kg

日頃御協力誠に有難うございます。尚、奨励金は御神輿(みこし)購入基金に繰り入れます。

井田協友会 廃棄物減量指導員 松本 登

竹井 事務局	西岡 良二	押切 雅美	真木 牧	編集：広報部	委員
				細川真樹男・田中めぐみ	副部長 丹羽 英彰
				甲斐阿紀子・齊藤聖子	新原みち子
				茂・青木 健之	

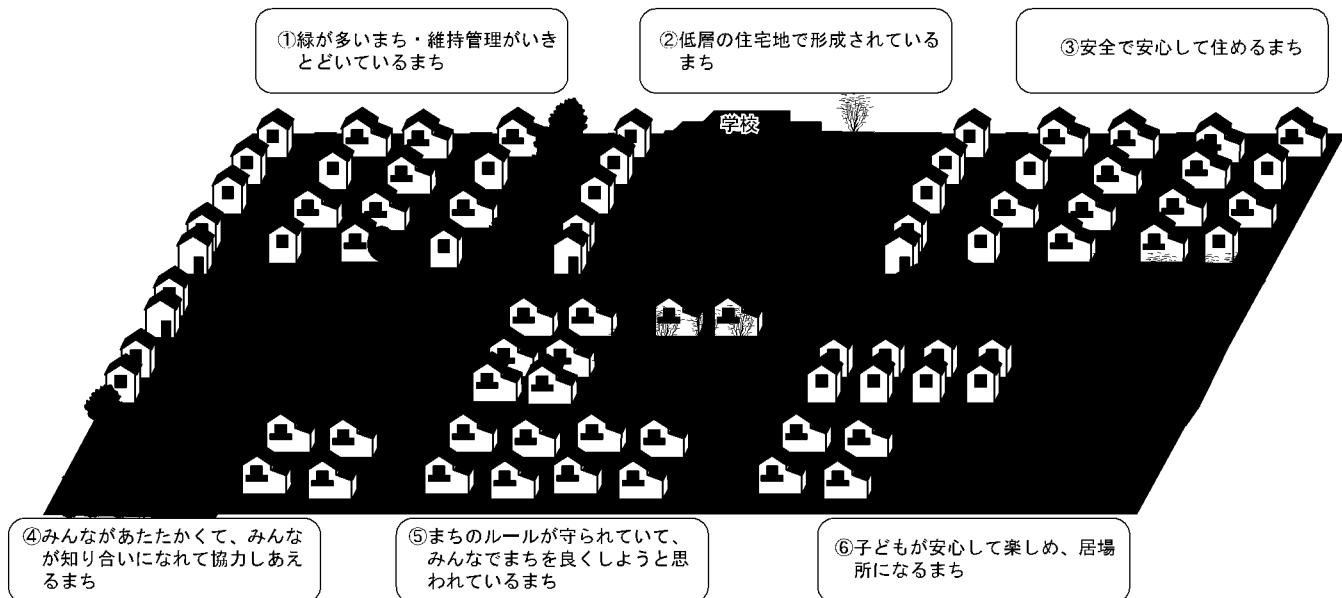
公園掃除当番・開始は午前9時～					
6班	10月21日	雨天	28日		
7班	11月18日	雨天	25日		
8班	12月16日	雨天	23日		
1班	1月20日	雨天	27日		
2班	2月17日	雨天	24日		

井田みすぎ地区まちづくり宣言

1. まちづくりの目標

- (1) いつまでも住み続けられるまち、お互いに顔が見える快適に暮らせるまちを目指します。
- (2) 緑豊かな戸建てを中心とした低層の住宅市街地を維持・保全し、良好な住宅市街地を形成することにより、地域の価値を高めていくことを目指します。

～いつまでも住み続けられるまち～



2. 建物づくりについて

(1) 建築物等の用途・高さについて

- ①井田みすぎ地区の住環境にふさわしくない以下のような土地利用は行いません。
-資材置き場、コンテナ置き場、大型トラック3台以上の駐車場、大きな騒音を出す大きな工場、作業所など。
- ②建物の高さは、原則9m程度(3階建てのイメージ)までとし、道路に面して一般に利用できる空地を作るなど、地域への配慮がある場合には法で許されている15m(5階建てイメージ)までを可能にします。

(2) 敷地について

ある程度ゆとりのある敷地規模を保ち、開放的な印象を持つ良好な住宅市街地を維持するために、新築や改築の際は、敷地をあまり小さく分割しそうないようにします。

(3) 建物について

- ①開放感のあるまち、風通しや日当たりを保つために、新築や改築の際、敷地境界線から建物の壁までの距離について、戸建ての場合は1m程度、集合住宅の場合は4m程度は離すことなどを配慮します。
- ②建物の形は、良好な住宅地としてふさわしい落ち着いたたたずまいとするとともに、屋根や外壁などの色彩は、周辺の環境に調和したものとし、刺激的、奇抜な色を避けるようにします。

(4) 外構について

- ①圧迫感のない歩行空間を確保するために、新築や改築の際、道路との境界線から30cm程度下がって外構などにすることを目指します。

- ②災害時における安全面や、開放性を高めて防犯効果を期待するため、将来的にはブロック塀などの構造を解消し、地区内の緑化を目指すためにも、生垣や緑が見えやすい柵などにすることを目指します。

(5) 緑化

まちなかに潤いをもたらす緑を多くするため、生垣、庭の植木、花壇づくりなど可能な範囲で緑化を進めます。また、ゆとりのある敷地では、外構部分についても可能な範囲で緑化を図るようにします。

(6) 井田杉山町公園への配慮

井田みすぎ地区のひとつのシンボルである井田杉山町公園の環境を守っていくため、公園周辺での新築や改築の際には、次のことについて配慮していきます。

→井田杉山町公園の日当たりに配慮します。

→井田杉山町公園や周辺の安全を守るため、公園に面する道路側に駐車場を配置する場合は公園利用者などへの安全に配慮したものとします。

3. 安全・安心のまちづくりについて

(1) 防犯まちづくり

空き巣などは、あまり住民の意識が高くないまちを狙います。このため、まちの美化（ゴミ出し・放置自転車など）に気を配りましょう。

夜でも明るいまちにするため、各戸の街灯を朝までつけておくことにご協力ください。

ご近所付き合いをしましょう。ご近所同士、立ち話をしましょう。不審な人がいたら声をかけましょう。

(2) いつまでも住み続けるために

いつまでも住み続けられるよう、自立した生活を送るために、住宅のバリアフリー化を進めましょう。

(3) 災害に強いまちづくり

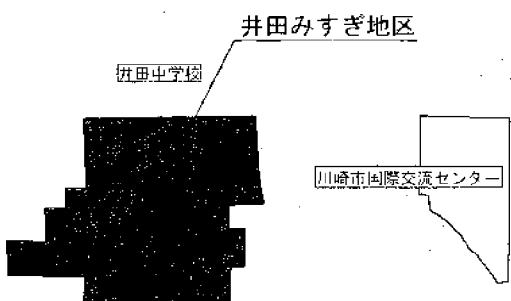
今後30年のあいだに大地震がくる確率は70%以上といわれています。このため、住宅の耐震診断・耐震補強を行い、地震に強いまちづくりを進めましょう。

阪神・淡路大震災のとき、初期救助が円滑だったのは、普段からご近所づきあいがあった地域と言われています。このようなことから、日頃から地域で災害時の対応について話しましょう。

4. まちづくりへの協力について

(1) 建物の新築や改築の際には、まちづくり宣言に沿っているかどうか、地区に係わる多くの方が確認するため、井田みすぎ地区まちづくり協議会に通知します。

(2) 事業者は、まちづくり宣言を尊重するとともに、まちづくり活動を支えている「まちづくり基金」への寄付を通して、社会貢献・地域貢献に寄与します。



建築や開発行為を行なう時は、事前に、井田みすぎ地区まちづくり協議会まで、ご相談願います。

井田みすぎ地区まちづくり協議会(竹井) 090-2643-1052
川崎市まちづくり局景観・まちづくり支援課 044-200-3025
中原区役所企画課 044-744-3163

井田協友会

井田みすぎ地区まちづくり協議会
2006年4月8日制定
2007年4月7日改訂
2009年4月4日改訂

○災害発生時の行動について

まず、ご自分の生命、安全確保が第一です

次に、ご家族の生命、安全確保

そして、ご親戚、知り合い、職場、向こう三軒両隣の安全確保、

そして、井田中学校避難所の運営です

○避難所とは

建物倒壊・火災やライフラインの停止により、自宅での生活が困難になった被災者の一時的な生活を確保するための場所です

○井田中学校避難所の開設

避難を求める人たちが現れたら、開設することになります

地震規模としては、震度5度以上を目処としています

開設するかどうかの判断は、井田中学校避難所運営会議で行います

役所・消防等は、災害発生から数日間は、一つ一つの避難所には手が回らないと予想しています 私たちが主体的に運営することになります

○災害発時、近くにいたか、遠くにいるか、平日昼間か、休日か、夜間か、中学校が開いている時か、それぞれの立場、被災状況等、それぞれの事情により、誰が集まることが出来るのか、誰が運営を担うことになるのか、その時にならないと分かりません

よって、集まった人で、状況をみながら、一番必要なことは何かを考えながら、出来るところから、始める必要があります

どこからも、誰からも「指示」がこない時もあるでしょう

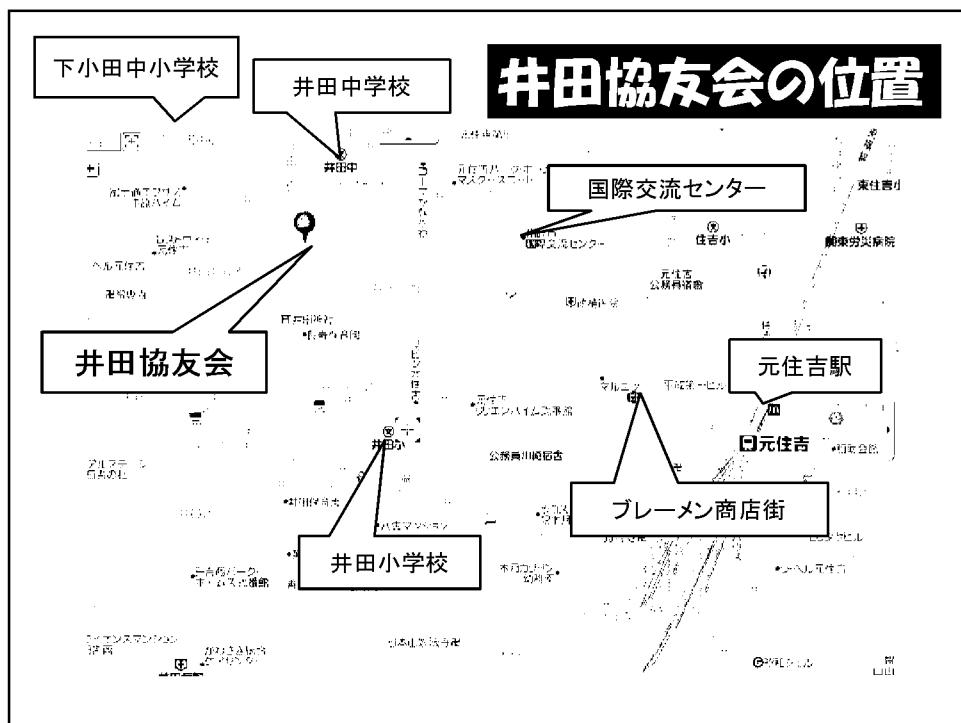
○避難所運営訓練も、そういう事態を想定して、「避難所運営マニュアル」を事前に読み込んだ上、班ごとに相談しながら、進めるようお願いします

どこから手をつければ良いのか？ 何をする必要があるのか？ このことはどの班と調整すれば良いのだろう？ このことは誰に相談すれば良いのだろう？ みんなで相談して、決めないといけないことは何だろう？ 等々

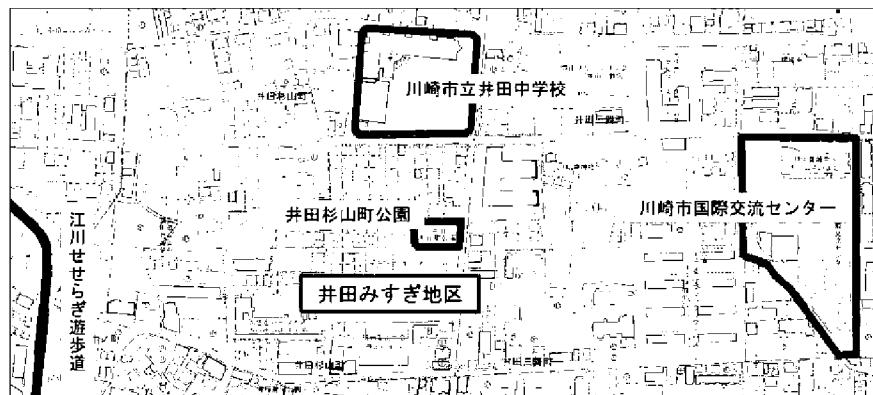
どういう資材、事前準備が必要なのかも、メモしましょう

今後、平常時の準備として、みんなで取り組んでいきましょう

以上



井田協友会の区域



地区・町会の特徴

■昭和26年設立のサラリーマン町会「井田協友会」

- 地区面積約6ha
 - 周辺には、減ってはきているが、農地も少し、ある
 - 社宅跡地などの低未利用地が点在。マンション建設へ
 - 元住吉駅から、ほど良い距離、商店街も元気で、戸建て住宅が更新していく地域
-
- 現在約530戸、4つのマンション世帯が約2／3
 - 地区の中心にある「井田杉山町公園」はシンボル 子どもの遊び場、大人の憩いの場

町会の体制・運営

- 持ち回り役員：8つの班の「理事」「監事」「委員」
　　総務部、広報部、福祉部、防犯部、防災担当
- 子ども会、婦人部、井田みすぎクラブ（老人会）
- 常任役員：会長、副会長2名、書記2名、会計2名
- 総会（年1回）、常任理事会・理事会（ほぼ毎月）
- 昔から広報紙「みすぎ」で情報共有
　　現在、通算221号（年3回発行）
- 主な行事：自主防災訓練、秋祭り、防犯防火パトロール、
　　公園清掃（毎月）、子どもチャリティ・フリマ、
　　夏休みのラジオ体操・スイカ割り

自主防災訓練（毎年6月）



井田みすぎ地区まちづくり協議会

戸建てを中心の地区内でのマンション建設がきっかけとなり、個別の課題対応に留まることなく、

地区全体の将来像を考える活動に発展・・・

川崎市地区まちづくり育成条例にもとづく
「地区まちづくりグループ」に登録
(G1001:2010年7月12日)

2004年度

「井田みすぎ地区 まちづくり協議会」発足

- ・マンション建設がきっかけ
総合調整条例の斡旋も経験。
- ・都市計画マスタープランの
地域別構想を視野に入る。

【主な取り組み】

まちの将来像のイメージづくり

- 1 地域のみんなと情報交換
- 2 子どもたちとまち歩き

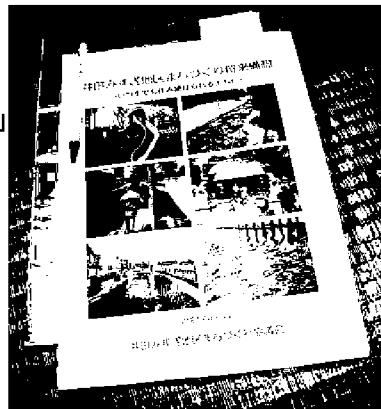


2005年度

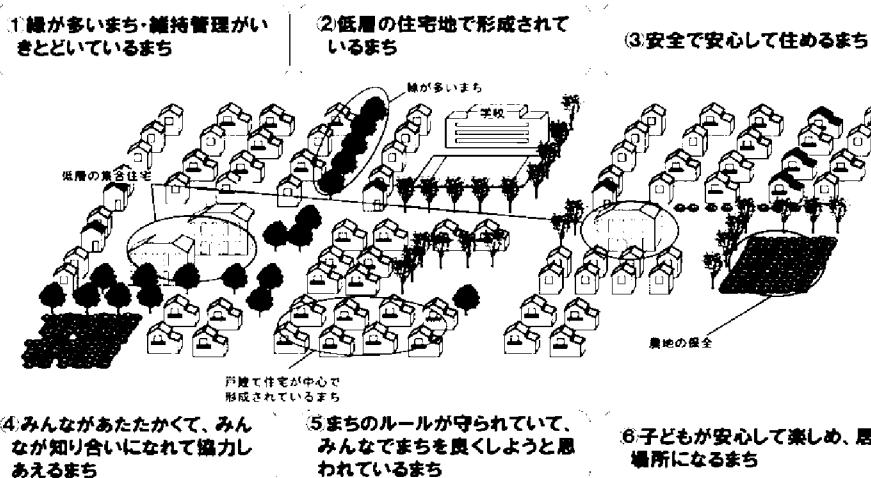
**「井田みすぎ地区まちづくり将来構想」
策定**

【まちづくりの目標】

- 1 お互いの顔が見え、快適に暮せる
「いつまでも住み続けられるまち」
を目指します。
- 2 緑豊かな戸建てを中心とした低層の
住宅市街地を維持・保全し、良好な住宅
市街地を形成することにより、地域の
価値を高めていくことを目指します。



～いつまでも住み続けられるまち～

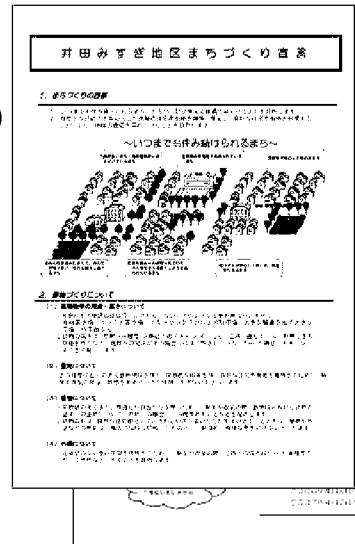


2006年度

「井田みすぎ地区まちづくり宣言」
策定。(地区計画等は間に合わない)

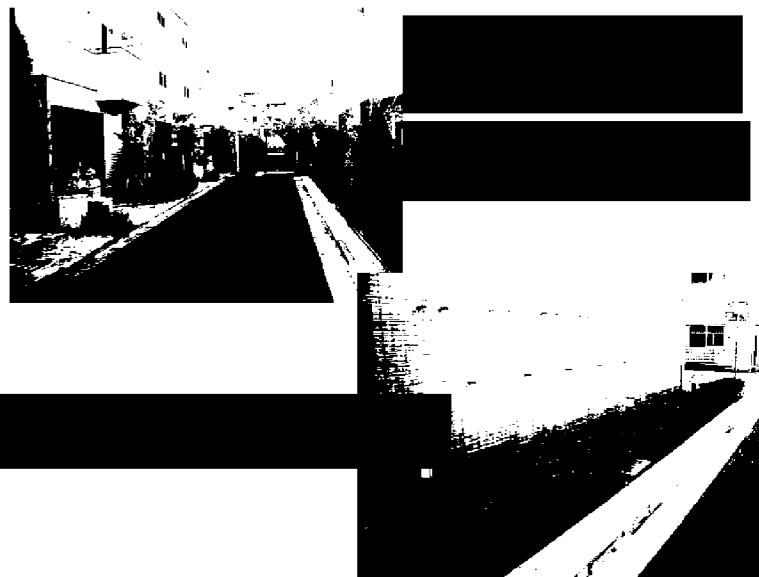
■「まちづくり宣言」の項目

- 1 まちづくりの目標
- 2 建物づくりについて
 - (1) 建築物等の用途・高さについて
 - (2) 敷地について
 - (3) 建物について
 - (4) 外構について／など
- 3 安全・安心のまちづくりについて
- 4 まちづくりへの協力について



■「まちづくり宣言」をもとに地区内の住宅事業者と話し合いを開始

事業者との主な話し合い成果

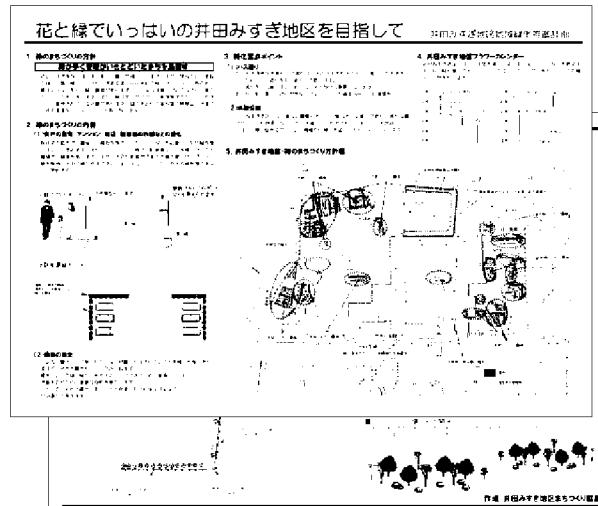


2006~2007年度

「井田みすぎ地区地域緑化推進計画」策定

【計画の構成】

- 1 緑化の方針
- 2 緑化推進方策
- 3 年間の花カレンダー
- 4 緑の管理計画



2008年度の主な取り組み

**1 新たな社宅跡地の
マンション建設**

- ・事業者との度重なる協議
- ・まちづくり宣言への見解書
- ・リーマンショックで
　　ストップ！！



**2 環境への取り組み、
子ども会活動の充実**

- ・打ち水大作戦(中原区役所と連携)
- ・子ども会のドッジボール、
　　公園掃除の復活等
- ・緑の家庭訪問、花のプレゼント



マンション世帯の町内加入

- 開発業者への早期アプローチ
販売時の重要説明事項で、町内会を記載
- 管理会社、管理組合への、まめな対話
- 入会後は運営の透明性、情報発信・共有
防災訓練・お祭り等の行事参加の促進
子ども会の活動を支援
- 役割を担ってもらう

活動して良かったこと、効果

- 日頃の活動、マンション建設対応などで、つながり、ネットワークが出来ていくこと。
- 「自分たちの住むところのことは、自分たちで決めて、自分たちで担っていく」というメッセージが、好意的に受け止められ、住民一人一人が、自分のものとして、語ってくれるようになったこと。

井田中学校避難時運営会議

- 2010年から、準備を始める
井田共和会第1町会と井田協友会
- そして、311東日本大震災
避難所運営会議とは？
- 2011年12月、正式発足
- 2012年6月、避難所運営訓練
防災倉庫の備蓄品の内容確認
実際に使ってみる
何が足りないか モノ、事前準備、、

井田中学校避難所の開設

- 避難を求める人たちが現れたら、開設する
- 地震規模としては、震度5度以上を目処
- 開設するかどうかの判断は、井田中学校避難所運営会議で行う
- 役所・消防等は、災害発生から数日間は、一つ一つの避難所には手が回らないと予想
私たちが主体的に運営することになります







今、これから取り組み

○不足品の準備

- ・まず、トランシーバー、1町会に2台ずつ
- ・消耗品・小物の調達、準備



模造紙・糊パネ、ブルーシート、トラテープ、ランタン、
ゴム手袋、マスク、ひしゃく、しやもじ、チャッカマン、
ふきん、洗剤、ビニール手袋、マスク、ビニール袋、等々

→10万円ずつを購入基金として持ち寄る

○次回の運営訓練の検討

町内会員の参加、いろんなシーンの想定
などなど、、、